平成30年度事業分 坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び事務事業評価シート

<事業の名称等>

13 111 1 2 11 3 1														
予算	款	02	総務費	項	01	総務	管:	理費		Ш	01	一般管理	費	
大事業	501	地域振興事務事業			中事	業	01	地域振興事務事業(春江)						
小事業													他	事業

1.事業の位置付け

総合	基本構想 1			住民とともに育むまちづくり					春江支所	
計画	基本計画 1-1			住民と行政の協働によるまちづくりの推進				部局	地域振興課	
総合	政策	政策パッケージ			経済・観光の活性化					
戦略	戦略 施策			4-4	観光の振興					
事業区	事業区分自			(任意	的なもの)	事業種別		ソフ	ト事業	
根拠	根拠法令無									
根拠例規			有	まちづくり推進課所管補助金等交付要綱						
関連計画・マニュアル 無					•					

2.事業の目的・概要

【事業の目的】

春江地区に係ることや支所が所掌する事務等について、地域住民の意見を反映させ、住 民と行政の協働によるまちづくりを推進する。

【事業の概要】

10 千円 ○需用費 光熱水費(電気料)

○委託料 750 千円

> 桜並木電気配線設備業務 390 千円 地域振興備品保管業務 360 千円

○負担金、補助及び交付金 6,000 千円

> 6,000 千円 はるえイッチョライでんすけ祭り補助金

2.事業の目的・概要の続き

総合戦略 記載事項

■春江イッチョライでんすけ祭り

(単位:千円) 3.事業のコスト

		平成30年度	平成29年度	平成28年度	30・29年度比
	事業費	6,760	6,692	7,887	68
ス	人件費	2,340	3,574	5,303	△ 1,234
7	総事業費	9,100	10,266	13,190	△ 1,166
	正職員	0.35 人	0.51 人	0.79 人	△ 0.16 人
人員	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
_	人員計	0.35 人	0.51 人	0.79 人	△ 0.16 人
財	国県支出金	0	0	0	0
源内	その他特定財源	0	0	0	0
訳	一般財源	9,100	10,266	13,190	△ 1,166

4. 事業の成果

	す。										
	評価指標	単位	年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度			
指標 独自指標	はフミノ オーニノズノナ	人	目標	32,000	32,000	32,000	30,000	30,000			
	はるえイッチョライでんす け祭り参加及び集客数		実績		17,000	38,000	37,000	32,000			
	リボッシュスの来自然	達成	率(%)	0.0	53.1	118.8	123.3	106.7			
標	指標の説明	祭り来	場者数								
指標	はるえイッチョライでんす	%	目標	50	50	50	50	50			
独	け祭り総事業費に対する企	/0	実績		60.0	51.8	45.0	50.6			
自指	業・団体協賛金等の割合	達成率(%) 0.0 120.0 103.6 90.0					101.2				
標	指標の説明	総事業費に対する自主財源割合									
指標			目標								
			実績								
		達成	率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	指標の説明										
指標			目標								
			実績								
		達成	率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	指標の説明										

集客数は年々増加しており(H30は台風接近のため2日目が中止)認知度の 定着とともに期待値も増加していると考えられます。また自主財源も総事業 指標に基づく評価 費の50%を超えており(H28は市制10周年記念として補助金増額)財源確 保への努力が伺え、評価できます。

5.事業に対する評価

	効率性に課題			
現状と課題 おおいき はんしゅう はんしょう はんしょう かんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん	して認知度も定着	しており、地域の活力	生化につながっていま	和元年)で15回目を迎えます。旧春江町で開催されてきた「はるえまつり」を引き継ぐ春江地区全体の祭りと ます。 5に更なる自主財源の確保が望まれます。
これまでの見直 しや改善等の実 績	民間主導による実 坂井市合併時(第	行委員会主催のイベ: 2回)は750万円の初	ントとして始まり、当 補助でしたが、第4回	á初から補助事業として実施されています。 ③(H2O)以降は(市制10周年記念時[第12回:H28]の750万円を除き)600万円の補助としています。

6.第2次総合戦略期間に向けた方向性

次其	別総合戦略期間(令和2年度から令和6年度)	の方向性	※各小事業の今後5年間の事業内容を記載してください
	小事業名	方向性	第2次総合戦略期間の事業内容
	地域振興事務事業(春江)		はるえイッチョライでんすけ祭りについては、祭りの規模・内容等を勘案し補助を行なう。 桜開花期間におけるハートピア春江磯部川沿い桜並木のボンボリ設置は継続する。
方向性とその事業内容			
(小事業)			

7.事業全体の今後の方向性

	短期的な方向性			春江支所所管区域の特性を活かしたイベントととしての位置づけ、また幼児から高齢者までが参加でき、町内・市内
Ī	目標年度			の各種企業・団体の協力により運営される祭りであり、地域住民相互の親睦及び地域の特色あるまちづくりの推進が 図られる事業として継続します。
	中長期的な方向性	継続	プロ社の连田	図り行る手来として極端しより。
	目標年度	水極市ジじ		

8.総合戦略記載事業の検証

総合戦略上の位	政策パッケージ	4	経済・観光の活性化		施策	4-4 観光の振興						
置づけ	施策項目	(6)シt	ビックプライドの醸成と周知活動	助								
実施事業名 (小事業)		也域振興事務事業(春江)										
事業で得られた ノウハウや気づ き等	に行なっています					の、民間の実行委員会が企画・資 業としての財政的支援が必要不可	推・運営等祭り全般について主体的 可欠です。					